

富山県循環器病対策推進計画(第2期)ロジックモデル(脳卒中)

C初期アウトカム指標				
基礎疾患及び危険因子の管理の促進				
	富山県	全国	調査年	目標 R11
C101	成人1日あたりの食塩摂取量の平均値(男性)	12.1g(※1)	10.9g R3(県) R元(国)	7.5g
	成人1日あたりの食塩摂取量の平均値(女性)	10.3g(※1)	9.3g R3(県) R元(国)	6.5g
C102	成人1日あたりの野菜摂取量の平均値	256.5g(※1)	280.5g R3(県) R元(国)	350g
C103	1日の歩数の平均値(20～64歳男性)	—	7,864歩 R元(国)	8,000歩
	1日の歩数の平均値(20～64歳女性)	—	6,685歩 R元(国)	8,000歩
	1日の歩数の平均値(65歳以上男性)	—	5396歩 R元(国)	6,000歩
	1日の歩数の平均値(65歳以上女性)	—	4,656歩 R元(国)	6,000歩
C104	運動習慣者の割合(男性)	30.6%(※1)	33.4% R3(県) R元(国)	40%
	運動習慣者の割合(女性)	22.3%(※1)	25.1% R3(県) R元(国)	35%
C105	睡眠で休養をとれている者の増加	78.3%	78.3% R3(県) H30(国)	80%
C106	喫煙率(男性)	27.3%	27.1% R3(県) R元(国)	21%
	喫煙率(女性)	4.6%	7.6% R3(県) R元(国)	2%
C107	禁煙外来を行っている医療機関数(人口10万対)	14.9施設	12.7施設	R3 —
C108	ニコチン依存管理料を算定する患者数(人口10万対)	94.1人	99.6人	R3 —
C109	1日あたりの純アルコール摂取量が40g以上の者の割合(男性)	16%(※1)	14.9% R3(県) R元(国)	13.0%
	1日あたりの純アルコール摂取量が20g以上の者の割合(女性)	6.3%(※1)	9.1% R3(県) R元(国)	減少
C110	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	196.7	215.3	R2 —
C111	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	83.4	67.7	R2 —
C112	高血圧(収縮期血圧140mmHg以上)者の割合の割合(40～74歳)	19.9%	—	R2 14.2%
C113	LDLコレステロール160ml/dl以上の者の割合(40～74歳)(男性)	13.3%	—	R2 8.6%
	LDLコレステロール160ml/dl以上の者の割合(40～74歳)(女性)	13.5%	—	R2 9.6%
C114	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	30.7%	29.5%	R2 19.8%
市町村及び保険者が行う特定健診・特定保健指導の充実				
	富山県	全国	調査年	目標R11
C201	健診受診率	77.3%	72.4%	R4 —
C202	特定健康診査受診率	62.9%	58.6%	R3 70%
C203	特定保健指導の実施率	29.6%	28.4%	R3 45%

本人及び家族等による発症後速やかな救急搬送要請の促進				
	富山県	全国	調査年	目標R11
C301	応急手当普及啓発講習の受講者数 (人口一万人あたり)	55.8人	64.1人	R4 —
C302	救急搬送人員のうち軽症者の割合(救急車の適正利用により、より緊急度の高い傷病者(脳卒中or心疾患)の速やかな搬送を図る)	37.4%	47.3%	R4 —
救急救命士の、地域メディカルコントロール協議会が定めた活動プロトコルに沿った適切な観察・判断・処置の促進				
	富山県	全国	調査年	目標R11
C401	運用救急救命士数(人口10万対)	25.6人	24.1人	R4 —

B中間アウトカム指標				
【予防】脳卒中の発症を予防できている				
	富山県	全国	調査年	目標 R11
B101	脳血管疾患受療率(入院)	137.0	98.0	R2 — *
	脳血管疾患受療率(外来)	53.0	59.0	R2 — *
B102	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	88.7	92.0	R2 — *

【救護】患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される				
	富山県	全国	調査年	目標R11
B201	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	34.8分	47.2分	R4 —
B202	脳血管疾患により救急搬送された患者数(人口10万対)	0.1人	0.2人	R2 —

A分野アウトカム指標				
脳卒中による死亡が減少している				
	富山県	全国	調査年	目標 R11
A101	脳卒中の年齢調整死亡率(男性)(人口10万対)	101.8	93.3	R2 全国値以下
	脳卒中の年齢調整死亡率(女性)(人口10万対)	64.6	56.4	R2 全国値以下
A102	脳卒中標準化死亡比(全体)(男性)	113.8	100	H27 —
	脳卒中標準化死亡比(全体)(女性)	103.1	100	H27 —
	脳卒中標準化死亡比(脳出血)(男性)	99.3	100	H27 —
	脳卒中標準化死亡比(脳出血)(女性)	99.4	100	H27 —
	脳卒中標準化死亡比(脳梗塞)(男性)	120.1	100	H27 —
	脳卒中標準化死亡比(脳梗塞)(女性)	101.4	100	H27 —

脳卒中の急性期医療に対応できる体制の整備		富山県	全国	調査年	目標R11
C601	神経内科医師数(人口10万対)	3.1人	4.5人	R2	—
C602	脳神経外科医師数(人口10万対)	6.0人	5.8人	R2	—
C603	救急担当脳外科医数(人口10万対)	4.35人	4.62人	R3	—
C604	脳卒中の専用病室を有する病院数・病床数(病院数)(人口10万対)	0.2施設	0.2施設	R2	—
	脳卒中の専用病室を有する病院数・病床数(病床数)(人口10万対)	0.8床	1.2床	R2	—
C605	脳梗塞に対するt-PAIによる脳血栓溶解療法の実施可能な病院数(人口10万対)	1.0施設	0.9施設	R3	—
C606	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数(人口10万対)	0.8～1.0施設	0.6～0.7施設	R3	全国平均以上
C607	脳卒中中の相談窓口を設置している急性期脳卒中診療が常時可能な医療機関数	1施設	231施設	R4	—
廃用症候群を予防し、早期に自立できるリハビリテーション実施体制の整備		富山県	全国	調査年	目標R11
C701	リハビリテーションが実施可能な医療機関数(人口10万対)	7.4施設	6.4施設	R3	—
回復期の医療機関等との連携体制の構築		富山県	全国	調査年	目標R11
C801	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数(人口10万対)	60.3件	32.0～32.2件	R3	
専門医療スタッフにより集中的なリハビリテーションが実施可能な医療機関の整備		富山県	全国	調査年	目標R11
C901	リハビリテーション科医師数(人口10万対)	2.5人	2.3人	R2	—
C902	回復期リハビリテーション病床数(人口10万対)	48床	68床	R4	60床
C903	理学療法士数(人口10万対)	64.6人	79.4人	R2	—
	作業療法士数(人口10万対)	40.6人	40.2人	R2	—
	言語聴覚士数(人口10万対)	11.3人	14.0人	R2	—
再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制の整備		富山県	全国	調査年	目標R11
C1001	脳卒中リハビリテーション認定看護師数(人口10万対)	0.8人	0.6人	R4	—
急性期及び維持期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制の構築		富山県	全国	調査年	目標R11
C1102	医療ソーシャルワーカー数(人口10万対)	14.0人	12.8人	R2	—
生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションの提供(訪問及び通所リハビリを含む)		富山県	全国	調査年	目標R11
C1201	リハビリテーションが実施可能な医療機関数(再掲)(人口10万対)	7.4施設	6.4施設	R3	—
C1202	訪問リハビリを提供している事業所数(人口10万対)	6.4施設	4.5施設	R3	—
C1203	通所リハビリを提供している事業所数	8.5施設	—	R4	—
C1203	老人保健施設定員数(人口10万対)	404.4人	293.7人	R4	—
再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制の整備		富山県	全国	調査年	目標R11
C1301	訪問診療を実施している診療所・病院数(人口10万対)	24.3施設	12.5～12.9施設	R3	増加
C1302	在宅療養支援診療所数(人口10万対)	6.9施設	11.9施設	R4	増加
C1303	在宅療養支援病院数(人口10万対)	1.6施設	1.3施設	R4	増加
C1304	訪問看護ステーション数(人口10万対)	8.4施設	11.4施設	R4	—
C1305	訪問看護を受ける患者数(人口10万対)	4,182人	5,619人	R3	—
C1306	歯周病専門医が在籍する医療機関数(人口10万対)	0.7施設	0.8施設	R3	
C1307	在宅療養支援歯科診療所数(人口10万対)	5.3施設	6.7施設	R4	増加
C1308	訪問歯科衛生指導を受ける患者数(人口10万対)	340.1人	4,808.2人	R3	—
C1309	在宅患者訪問口腔リハビリテーション指導件数(人口10万対)	24.1件	205.6件	R3	—
C1310	訪問薬剤指導の実績のある薬局数	289施設	—	R4	増加
C1311	24時間体制の訪問看護ステーション届出割合	89.7%	—	R4	100%に近いき率
回復期及び急性期の医療機関等との連携体制の構築		富山県	全国	調査年	目標R5
C1401	入退院支援加算1算定回数(人口10万対)	3,675.6件	2,821.2件	R3	増加

【急性期】発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる		富山県	全国	調査年	目標R11
B301	脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解療法の実施件数(人口10万対)	10.1～10.9件	12.0～12.4件	R3	全国平均以上
B302	脳梗塞に対する脳内管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施件数(人口10万対)	11.3～12.0件	14.0～14.2件	R3	—
B303	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(人口10万対)	3.5～5.1件	4.4～4.9件	R3	—
B304	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数(人口10万対)	5.1～6.6件	4.6～5.2件	R3	—
B305	脳卒中による入院と同一月に摂食機能療法を実施された患者数(人口10万対)	253.7人	146.7人	R3	
B306	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(人口10万対)	905.0件	742.2件	R3	—
B307	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数(人口10万対)	60.3件	32.0～32.2件	R3	増加
B308	脳血管疾患の退院患者平均在院日数	93.8日	79.2日	R2	—

【回復期】身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる		富山県	全国	調査年	目標R11
B401	脳卒中による入院と同一月に摂食機能療法を実施された患者数(人口10万対)(再掲)	253.7人	146.7人	R3	—
B402	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(再掲)(人口10万対)	905.0件	742.2件	R3	—
B403	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数(再掲)(人口10万対)	60.3件	32.0～32.2件	R3	増加
B404	在宅等生活の場に復帰した患者の割合(人口10万対)	55.7%	55.2%	R2	全国平均以上を維持しつつ増加
B405	退院調整実施率 ※ただし、脳卒中患者だけではない。	87.1%	—	R4	94%

【維持期】日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる		富山県	全国	調査年	目標R11
B501	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(医療)(人口10万対)	104.1～107.2人	218.3人	R3	—
	訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(介護)(人口10万対)	1,142.9人	1,134.2人	R2	—
B502	通所リハビリを受ける利用者数(人口10万対)	6,555.9人	5,450.0人	R3	—
B503	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(再掲)(人口10万対)	905.0件	742.2件	R3	—
B504	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数(再掲)(人口10万対)	60.3件	32.0～32.2件	R3	増加
B505	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数(人口10万対)	8.0人	9.6人	R4	—
B506	脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数(人口10万対)	0.0件	0.1～0.2件	R3	増加
B507	脳卒中患者における介護連携指導の実施件数(人口10万対)	3.8件	20.9件	R3	—

「※」は人口10万人対換算

(※1)国のR3国民健康栄養調査が中止となり、県独自で調査を実施。策定時と同様の調査方法ではないため参考値とする。

脳血管疾患患者が日常生活の中で質の高い生活を送ることができる		富山県	全国	調査年	目標R11
A201	健康寿命(男性)	72.71年	72.68年	R2	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加
	健康寿命(女性)	76.18年	75.38年	R2	